

アンケート期間: 2026/3/6-2026/3/14	Growup 四時羽根	回答者/アンケート実施者: 16人/36人	
質問	選択ごとの回答数	意見・自由記述	ご意見を踏まえた対応
子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	はい13/どちらともいえない2/わからない1	・中高生の子が何人かで利用するには少し狭いかなと思います ・前の羽根根教室から引越して変わった時に、子供が少し落ち着かない様子があったため。	ご意見がどうございます 現状の施設で考えると今の定員でいっばいかなと思います また、落ち着かない方には個別で相談室を使用すると対応をさせて頂いております
職員の配置数は適切であると思いますか。	はい12/わからない2/どちらともいえない2	・利用する日に部屋の中へ入る事がないのでわかりません	ご意見がどうございます
生活空間は、子どもにわかりやすく構成された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等の配慮が適切にされていると思いますか。	はい13/わからない3	・前の質問と同じで、部屋の巾をじっくり見ることがないのでわかりませんが、体験の日に見た感じだと、物の配置など、子供達にわかりやすく工夫してあったと思います ・前の質問の答えと同じで、見る機会がないのでわかりません ・暇がすごくつれるので	ご意見がどうございます 現在、上職の使用を検討し4月から実施に向けて動いております
生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	はい13/わからない2/いいえ1		
このことを十分に理解し、子どもの特性等に適切な専門性のある支援が受けられていると思いますか。	はい14/わからない1/どちらともいえない1		
事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	はい15/わからない1		
このことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	はい15/どちらともいえない1		
放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	はい15/わからない1		
放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	はい15/わからない1	・支援計画はよく考えて作っていただいておりますが、実際利用している姿を見ることのないのでわかりません。 また、活動内容を毎回教えたいだけなので、成長を感じるとは多々ありません。	ご意見がどうございます 機会があれば施設見学等で活動を見て頂けると良いかなと思います 活動内容につきましては、職員で毎月検討をしております
事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	はい13/どちらともいえない3	・外出活動の行き先が同じ場所が多い。	ご意見がどうございます 今後は行き先が同じにならないよう活動内容の精査を行います
放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他子どもと活動する機会がありますか。	どちらともいえない5/わからない5/はい3/いいえ3		
事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	はい15/どちらともいえない1		
「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	はい14/どちらともいえない2		
事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会が行われていますか。	はい15/どちらともいえない1		
1日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	はい14/どちらともいえない2		
定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	はい15/どちらともいえない1		
事業所の職員から共感的な支援をされていると思いますか。	はい14/わからない1/どちらともいえない1	・あまり話す機会がないので、わかりません	ご意見がどうございます
父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされているか。	どちらともいえない7/はい7/わからない11/いいえ1		
子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されていると、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。	はい13/どちらともいえない2/わからない1		
子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	はい16		
定期的に通信やホームページ、SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	はい16		
個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	はい14/わからない2		
事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	はい13/どちらともいえない2/わからない1		
事業所では、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	はい12/どちらともいえない3/わからない1		
事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分にされていると思いますか。	はい14/どちらともいえない1/わからない1		
事故等（怪我等を含む）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がなされていると思いますか。	はい12/わからない2/どちらともいえない2	・まだそういうことがないのでわかりません。	
子どもは安心感をもって通所していますか。	はい15/どちらともいえない1		
子どもは通所を楽しみにしていますか。	はい12/どちらともいえない3/いいえ1		
事業所の支援に満足していますか。	はい15/どちらともいえない1		
職員の印象・態度・対応について【言葉遣い】	よい14/おおむねよい2		
職員の印象・態度・対応について【身だしなみ】	よい15/おおむねよい1		
職員の印象・態度・対応について【送迎時の対応】	よい13/おおむねよい3		
職員の印象・態度・対応について【電話等の連絡対応】	よい14/おおむねよい2		
職員の印象・態度・対応について【お子様への対応】	よい13/おおむねよい3		
職員の印象・態度・対応について【相談のしやすさ】	よい12/おおむねよい3/どちらともいえない1		
具体的なエピソードや改善点があればご記入ください（任意）		・送迎の方には、いつも丁寧に挨拶していただいております ・仕事が暇もあるので、期所していたらとありがたいです	ご意見がどうございます ご意見がどうございます 貴重な意見として検討事項にあげさせていただきます ご意見がどうございます 見学会等、活動を見て頂ける機会を作りたいと思います
祝日に開所した場合利用を検討しますか?	はい6/どちらともいえない5/いいえ3/わからない2		
支援参加日(実際に施設で様子を見学する)等あれば参加を希望しますか? 外出、調理、工作などの活動で1か月に1回以上も良い金額はいくらが適当と考えますか?	はい12/どちらともいえない4 500円~1,000円/10/1,000円~1,500円/6		
施設を利用してからのお子様の変化等ありましたらご記入ください(任意)		・手先が器用になった気がします ・わからない事や大人に聞くようになった ・年下の子の面影がみれるようになった ・活動を通して、指示をよく聞くことの大切さがわかるようになったこと ・公共交通機関の利用ができるようになったこと ・生き物の世話ができたらしいなと思います ・外遊び・運動 ・公共機関を使った外出や、買い物 ・就労体験・見学 ・学習支援	ご意見がどうございます ご意見がどうございます
施設での活動や就労作業等で取り入れてほしいこと等ありましたらご記入ください(任意)			
その他施設への要望等ありましたらご記入ください(任意)			
お子様は現在(今年度時点) 中学進学時の進路について現在の考えをお聞かせください 進学先について考えていることや不安点があればご記入ください(任意)	高校生6/中学生6/小学生4 検討中3/普通中学一般校1 検討中4/特別支援学校3/一般高校1/高等支援学校1/専門学校1	・私立も検討	ご意見がどうございます
高校進学時の進路について現在の考えをお聞かせください			
進学先について考えていることや不安点があればご記入ください(任意) ②		・支援学校で考えているため、療育手帳の更新が少しだけ不安です。 ・自力進学ができる不安です ・その時の本人の状態による ・進路についての説明があれば参加したい	ご意見がどうございます
高校卒業後の進路について現在の考えをお聞かせください			
進学先や卒業後の生活について、具体的に考えていることや不安点があればご記入ください(任意)		・放デイがないため、帰宅が早いのが心配です。どこに行くにしても馴染めるか、続くか、生活していけるのかが不安です。 ・わからない過ぎて困っています	ご意見がどうございます 不安なこと、分らないこととお話し頂いても進路について見通しが立つようなアドバイスが出来るよう職員も情報提供出来るようにしていきます
「自立訓練（生活訓練）」という福祉サービスを知っていますか?	名前だけ知っている8/知らない3/知っている3/よくわからない2		
「自立訓練（生活訓練）」とは、自立した生活を送れるよう、期間（原則2年）を設けて「日常生活に必要なスキル」を身につけるためのトレーニングを行う福祉サービスです。どのような支援があれば、「利用してみたい」と思いますか？（複数選択可）	コミュニケーションの練習/10/家事練習/8/実習・社会経験を積む機会/6/生活リズムの改善/5/学習サポート/5/趣味・関心・興味に合わせた個別支援/4/メンタル面のサポート/4/特に必要ない3		
「自立訓練（生活訓練）」について、ご意見がありましたらお書きください。（任意）			
将来、お子様の一人暮らし（サテライト型住居含む）やグループホームでの生活に興味はありますか? ※「サテライト型住居」とは？ひとり暮らし用のアパートで生活しながら、必要に応じてグループホームの支援（食事や相談など）を受けられる住まいのことです。		・詳しく知りたいです	ご意見がどうございます
グループホームとは、地域の中で支援員からサポートを受けながら、数人で共同生活を送る場所です。どのような支援があれば、「利用してみたい」と思いますか？（複数選択可）	ある7/少しある5/あまりない4 規則正しい生活/10/相談できる大人がいる/10/生活リズムの安定/9/食事・健康のサポート/9/コミュニケーション支援/8/就労・進路の準備/6/特に必要ない2		
「グループホーム（共同生活援助）」について、ご意見がありましたらお書きください。（任意）		・わからないので詳しく知りたいです	ご意見がどうございます
短期入所(ショートステイ)について知っていますか? ※短期入所(ショートステイ)とは、施設に短期間泊まり、生活支援を受けるサービスです。ご本人の気分転換、親等の自立に向けた「宿泊の練習」、ご家族の休息(レスパイト)を目的としたサービスです	知っている/10/名前だけ知っている/3/知らない2/よくわからない1		
弊社の運営する短期入所(ショートステイ)グループショートステイを利用したことがありますか?	知らない・よくわからない/6/現在は利用していないが、今後利用したい/5/利用を検討したが、断念した/3/定期的に利用している/2		
短期入所をご利用する理由について当てはまるものを選択してください(複数選択可)	本人の自立(経験)のため/2/本人の気分転換のため/2/家族の休憩(レスパイト)のため/1/家族が家を空ける等緊急時のため/1		
短期入所施設に対する要望(任意) 例) 宿泊費を減らしてほしい等	年齢的に早い/4/サービスの必要性を感じない/1/使い方がわからない/1/兄弟の用事等で時間短縮したい状況/1	・宿泊費希望、また、2泊3日も希望。	ご意見がどうございます
利用に結び付かなかった理由で当てはまるものを選択してください(複数選択可)			
短期入所施設に対する要望(任意) 例) 体験会をしてほしい等		・ショートステイを知ってましたが、詳しく教えていただけていないので、どういものか教えてほしいです	ご意見がどうございます チラシがありますので、お返し致します

アンケート期間：2026/3/6-2026/3/14	Growop同時羽根		
質問	評価結果	工夫している点	課題や改善が必要な点
利用目的が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	はい6 / いいえ1	・活動内容によっては、机椅子を出し入れし、その手順も支援に繋げている。 ・問題なし	・今の時点での回答であり、4月からの予定は開かれていないため、キャパの問題等は不明です。 ・中庭はほぼ大きく利用者が来たらスタッフと接点を感じる点がある。 ・ドライバーの休憩スペースを別にして、女子が体測測定するスペースも温かい小豆発酵にあるようなセンター方式のものも施設入口から支援室入口に設置すれば、支援室のスペース確保に繋がる。 ・体調不良時に実測が必要なら、上半身をパスポート等でカバーし、視線を向けば実測可能であると思う。
利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数配置は適切であるか。	はい4 / いいえ3	・グループLINEで勤務の可否状況を確認し合っている。 ・危険を回避する意味で、「横断し」「左よし」などの声出し運転を継続している。	・社の指示では「新規の利用者様宅の送迎先事前現場の確認を要する」との事で、過去にはいきなりお迎えに行くなどの前例があり、場所の特定に時間がかかったり少々危険な目にも遭遇した為、事前の確認及び指示を徹底していただきたいと願います。 ・土曜日は、スタッフ人体制でも活動により目が行き届いていないことがある。
設備空間は、こどもにやりやすさ構造化された環境になっているか。また、事業所の設備内容は、障子の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切にされているか。	はい7	・バリアフリーかつ窓下も広いので、過ごしやす環境となっている。 ・危険な場所が明確にされている	・テーブルを一時のとはいえ、壁にもたかかて放置したり、丸椅子の上に物を積み上げて放置する事が見受けられ、利用者（こども）が万が一転落すると危険だと思われる事が発生もありました。 ・1階事務所（コピー機の所）や、スタッフのデスク周りに利用者が入り込んでしまったり、支援室はパーテーションがあるが、床にテープ等の表示があるとより分かりやすいのではないかと。思う。
必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	はい7	・相談室の活用 ・廊下で寄り添っていたりする子供がいる場合には、「大丈夫？ スタッフは知ってる？」など声を掛ける様になっている。	・高校生、中学生に混じり、1人だけ14の利用者が居り、どうしても年齢差があるだけに頼りたり、あはれてしまう事が多く、一部の利用者から「何とかならないか？落ち着いて訓練出来ないから。」などの相談を受けたたり、中にはやむを得ずその場を退場した利用者も居ました。 ・あまりにも年齢差がある利用者が入り入れに際しては受け入れ場所の選定をするなど配慮するべきだと思います。 ・利用する子が大体決まっているから、勝手に入室してしまうこともある。緊急時以外は基本的にスタッフに確認してから利用するよう周知を徹底できると良いと思う。
業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	はい4 / はい3	・定期的な定例会議の開催 ・しっかりと振り返りが必要な活動(課題、トラブルや気にかかること)があった時、同じ活動を今後もする時等は課題を挙げ、週明けにミーティングを行うようになっている。ミーティングに参加できない時は、情報を確認し共有している。	・同じ種類の活動をする際、以前の活動から時間が空くことや、利用者同士の関係性の把握に個人差がある為か、次回に活かされることがある。(外出時の交通手段、乗車メンバーやスタッフ、行動経路の組み合わせ等) ・また、外出や調理では仕立直しに追われ、送迎による障子の差もあり、スタッフの振り返りが共有出来ずに終わることもある。 ・週明けのミーティングや議事録確認、意図的コミュニケーションで補完してきている。 ・公共交通機関を利用できるようになってほしいと保護者から一定の希望があるが、車による外出プラン立案が多い。
保護者のけがり係表により、保護者の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	はい6 / いいえ1	・利用時や面談等で保護者の意向を確認できている。	・おまも時間も労力も、公共交通機関の方がかなり費対量も必要なため、毎回でなくても良いが、季節も考慮し4回程は実施出来る良いのではないかと。思う。 ・相手より、情報量も多く且つ変更も少ない。意見が業務改善に繋がるまでに、確認や核対も多く時間がかかることがある。
職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	はい6 / はい2	・各種研修やMT、ジョインなど ・個別LINEとグループLINEがあることで、必要時、情報と意見の提示をしやすくなっている。	・研修後のアンケートをもっとシンプルなものにしてほしい。一部の設問は必要だが、選択が良い項目も設けてほしい。
職員の専門性の向上を図るために、研修を要する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	はい7	・年間計画に基づき法人内研修や外部さん研修機会の紹介 ・5 領域を意図した支援	・研修後のアンケートをもっとシンプルなものにしてほしい。一部の設問は必要だが、選択が良い項目も設けてほしい。
適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	はい7	・個別支援計画の共通認識	
個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析し、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	はい6 / はい1	・個別支援計画の共通認識	
放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	はい6 / はい1	・原案作りやモニタリング段階での参画	・利用者の個々の課題や目標を把握しているか疑問に思う関わり方のスタッフもいる。 把握しているも最善な支援が難しいこともあるが、自己満足の活動や支援に偏りすぎないよう周囲に尋ね、自己調整し、より良い支援に繋がるようにしていきたい。 ・Hugでの記録で全員同じコピペのみは疑問に思う。一度は個別の内容を入れたい。
放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	はい6 / はい1		保護者が知りたいのは何かあった時に本人がどう対処したか、今後どうしていくとより良いかだと思う。忙しい日でも、表情や会話の記入がある安心・信頼に繋がっていくと思う。
こどもの適応行動の状況を、標準化したツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	はい6 / はい1	・Hug利用で個々の課題は確認しやすい。	
放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」「家族支援」「移行支援」及び「地域支援」「地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	はい6 / はい1	・送迎場所に偏りが無い様に互いに協力している。 ・自分の活動当時は、事前に資料や進め方の相談・確認を上長にするようになっている。 作業やイベント等、全体で長らく活動は内容の検証や改善をされている。	・やむを得ない事ですが、春休み・夏休み・冬休みの送迎は午前2時間、夕方2時間の勤務となり、間が狭く（その間の時間は事実上拘束される）上に、往復2時間以上X2となり、4時間の勤務に往復で4時間を強いられています。無駄なく勤務できればと思います。 ・個別の活動は、事前に内容の相談をしようとははばほしい。自他共に上長のみではなく、気軽に活動について話し合える、より良い支援に繋がっていくことでもあるので、実施していきたい。
活動プログラムの立案をチームで行っているか。	はい6 / はい1	・5 領域に合わせて内容を差している。 ・平日の作業訓練は、同じ事を繰り返す中で地点を変えることで課題が変わるので、目標設定の変更で上手くカバーしていると思う。 ・結び・ビスカントと解体、紙花、紙袋作成は手軽で難しすぎず、人数が多くと作業で、材料も安価よく考えられた活動だと思つた。 個々の活動も、スタッフそれぞれ得意なことを活かして支援に繋げている。 自分の活動では、なるべく新しいことや利用者のリクエスト、生活に必要なSSTを実施している。	・ネクタイを結ぶ、調味料計量、ジャンプを練習したため、PC文字入力作業、難易度が高いの塗り絵なども平日に取り入れてみると、プラスの自信がつき、生活にも役立つ面白いかしれない。
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	はい6 / はい1		
こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	はい6 / はい1		
支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	はい4 / はい3		・打ち合わせは、毎回必ず行っていない。
支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	はい4 / はい3		・必ず行っていない。 ・出勤回数が少ないため、把握できていないだけかもしれないが、平日の活動の振り返りを全てで当日中にするのは基本的に見かけない。 ・送迎や個々の帰宅時間も異なるため、難しい所はあるが、何らかの形で3分で良いので行えると思う。 ・情報の共有がしやすい、言いやすく、聞きやすい環境を整えるための個人の努力と相手への敬意と感謝は、全員必要だと思う。
日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	はい6 / はい1		
放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	はい6 / はい1		
こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	はい6 / はい1		
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	はい6 / はい1		
地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	はい6 / はい1		
学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	はい7	・学校の先生からの報告連絡がある時は、事業所に戻り次第、スタッフに逐一伝えられている。	
就学前に利用している保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間に情報共有と相互理解に努めているか。	はい6 / はい1		
学校卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか。	はい6 / はい1		
地域の児童発達支援センターとの連携を回り、必要に応じてスーパーバイザー助言や研修を受ける機会を設けているか。	はい5 / はい2		
放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	はい4 / はい3		・こども食堂で、他施設の利用者の方が来れることがある。
(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	はい6 / はい2		
目標からこどもの状況を保護者と伝え、こどもの発達状況や課題について共通認識を持っているか。	はい6 / はい1		
家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の情報や情報提供を行っているか。	はい5 / はい2		
運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	はい7		・知り得る限り丁寧に伝え、わからないことは事業所に帰ってからスタッフに伝えて回答してもらっている。
放課後等デイサービス提供を依頼する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点に基づき、こどもや保護者の意向を確認する機会を設けているか。	はい6 / はい1		
「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	はい6 / はい1		
保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	はい6 / はい1		
父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	はい5 / はい2		
こどもや保護者からの権利について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	はい7		
定期的な連絡会を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	はい6 / はい1		
個人情報の取扱いに十分留意しているか。	はい7		
障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	はい7		
事業所の行事に地域住民が参加する等、地域に開かれた事業運営を行っているか。	はい5 / はい2		
事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	はい5 / はい2		・各種マニュアルがあるのかもしれないが、存在を知らない。
業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	はい7		
事前に、顧客や予約接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。	はい6 / はい1		
食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	はい6 / はい1		・指示板により保護者からの依頼を把握している。 ・社用車を初めて使う前、車内アラームの存在や操作方法を教えて欲しかった(初回送迎前の試運転で知らずにアラームを鳴らしたし、2年経過しても早期に新スタッフに伝えられていない。
安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	はい6 / はい1		利用者や自宅や他施設内に入るまでの安全確認なども含めて、車内ファイルの注意事項の紙に追加があると良いのではないかと。思う。
こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づき取組内容について、家族等に周知しているか。	はい5 / はい2		
ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	はい6 / はい1		
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	はい6 / はい1		
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	はい5 / はい2		・上に重複

公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	Growup岡崎羽根
○保護者評価実施期間	2026/3/6-2026/3/14
○保護者評価有効回答数	16
○従業者評価実施期間	2026/3/6-2026/3/14
○従業者評価有効回答数	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026/3/23

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・確立/安定したプログラム提供	・プログラム提供者のフォローが出来るような見守りと声掛け	・新しいプログラムの発案や導入 ・マンネリ化を防ぐために現プログラムの見直しも行う
2	・保護者の方との良好な関係性	・必要なことは直接電話でお伝えしたり、面談時に改めて説明・伝達をするようにしている	・職員間での情報共有の強化 ・児発管だけでなく、現場職員も面談等に同席し、関係性を高めていく
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・情報共有不足	・職員間で情報が行き届いていない ・外出企画や調理企画等、担当を伴う内容の職員間での検討不足 ・報連相不足（上司報告なしで進行されることが多い）	・共有ノートの活用と強化 ・朝礼/終礼時の情報伝達徹底 ・職員同士の意識改革 ・報告しやすい雰囲気作り
2	・支援のすみ分けが難しいところ	・障害度合に合わせた支援が難しい ・プログラム内容によっては参加出来ない	・プログラム提供時間を分けて利用者の入れ替えを行う ・職員体制を2班に分け、同時に別プログラムを提供する
3			